

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年 8月29日
【会社名】	株式会社ジー・スリーホールディングス
【英訳名】	G Three Holdings CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
【本店の所在の場所】	東京都品川区東品川二丁目3番14号
【電話番号】	(03)5781-2522 (代表)
【事務連絡者氏名】	経理部ゼネラルマネージャー 静 和義
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東品川二丁目3番14号
【電話番号】	(03)5781-2522 (代表)
【事務連絡者氏名】	経理部ゼネラルマネージャー 静 和義
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は平成30年8月29日開催の取締役会の決議において、固定資産の取得等について決議いたしました。

これに伴い当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規程に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成30年8月29日

(2) 当該事象の内容

当該事象の概要

当社は、永旺エネルギー株式会社（代表取締役 蘇元良 以下、「永旺エネルギー」という。）から同社の100%子会社であり太陽光発電所を運営する永九エネルギー株式会社（代表取締役 蘇元良 以下、「永九エネルギー」という。）の株式を100%取得し、当社の連結子会社としたうえで太陽光発電所の運営を行うこととしました。

当社は、エネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から、太陽光発電所の保有による電力会社に対する売電事業、及び太陽光発電所の買取り事業、並びに太陽光発電運用会社への投資を行うことをビジネスモデルとして展開しており、太陽光発電所の買取り（固定資産の取得）を目的とした、当該太陽光発電所の設備及び権利を保有する永九エネルギーの株式の取得（連結子会社化）は、当該事業の一つとして行うものであり、当社連結子会社となる永九エネルギーは、当該太陽光発電所を固定資産（保有物件）として運営し、継続的な売電収入を得ることを見込んでおります。

以上を踏まえ、本日、当社取締役会において、永旺エネルギーから、同社の子会社である永九エネルギーの株式を100%取得すること、並びに、永九エネルギーによる永旺エネルギーに対する当該太陽光発電所設備投資資金の借入返済金、及び当社に対する貸付けによる株式取得資金を調達するために、永九エネルギーが国内リース会社と割賦販売契約を締結することを決議いたしました。

株式取得による取得する太陽光発電所の概要

GESジャパン福津太陽光発電所(5,000キロワット) 福岡県福津市

資金調達の概要

当社が連帯保証を行うことで、当社連結子会社となる永九エネルギーにおいて、調達先である国内リース会社との割賦販売契約を締結し、永旺エネルギーに対する当該太陽光発電所設備投資資金の借入返済金を調達するとともに、当社は永九エネルギーから借入を行うことで株式取得資金を調達いたします。

割賦販売による調達額	2,625百万円
支払方法	180回の返済(割賦)払い

日程

イ 株式譲渡契約日	平成30年9月10日(予定)
ロ 割賦販売契約締結日	平成30年9月10日(予定)
ハ 株式譲渡実行日	平成30年9月10日(予定)

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該太陽光発電所につきましては、当社グループにおいてエネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から、永九エネルギーを当社の連結子会社とし当社グループの保有物件として運用し、電力会社に対する売電を行うことで当社グループの長期的な安定収入を見込むものであります。

また、当社は、永九エネルギーによる売電収益の一部を配当として徴収することで、永九エネルギーへの返済原資を確保し、永九エネルギーは調達先への支払いを割賦で行うことにより、当社グループにおける資金の効率的運用を図ることができるものと考えております。

当該太陽光発電所における売電収入は年間約253百万円を見込んでおりますが、本件による平成30年8月期の当社連結業績への影響は精査中でありまして、

以上